

CET アカデミックプログラム  
第2回 FD 講演会

「第二言語習得を促進する教室活動とは？  
—実証研究の知見から—」

小柳かおる先生

上智大学 言語教育研究センター 教授

日時：2019年11月30日（土）13:30~15:30

場所：大阪学院大学 2号館 02-B1-04 教室

この講演会は、CET アカデミックプログラムが日本語教師研修のために企画したものです。CET アカデミックプログラムはアメリカの大学生のために、大阪学院大学の協力を得て、毎学期、短期日本語留学プログラムを開講しています。この講演は、CET が外国語としての日本語を教える上で基礎としている第二言語習得の視点から、日本語をどのように教えるかを考える機会を提供することを目的としています。第二言語習得の視点は、日本語コミュニケーション能力を習得しようとする外国人学習者に対する日本語の指導だけでなく、日本国内での英語教育やその他の外国語教育にも必要とされているものです。

今回は、日本語の第二言語習得研究がご専門の小柳かおる先生に実証研究を踏まえ、日本語学習を促進できる教室活動について講演していただけることになりました。この講演は、日本語教育だけでなく外国語教育に携わる方々とも共有できることを願っています。

講演要旨：

本講演では、まず言語を使うとはどういうことか、また、言語を学ぶとき、頭の中でどんなことが起きているのか、その認知的なメカニズムについて解説します。そして、そのメカニズムを阻害することなく、むしろ活性化させて、習得を促進する教室活動とはどのようなものなのかを考えます。教師はこれまでの経験や教師トレーニングの影響から、自分なりに教室指導のあり方についてビリーフ（信念）を抱いていることが多いとされます。ビリーフと教室習得研究の知見との間にギャップがあるかどうか考えてみましょう。

参加申し込み：お名前、ご所属を明記の上、メールで日野までお申し込みください。

問い合わせ先：大阪学院大学 TEL:06-6381-8434(代)

CET アカデミックプログラム 日野 (内線 5022) [hhino@cetacademicprograms.com](mailto:hhino@cetacademicprograms.com)

または 国際センター 久米井 (内線 7223) [hkumei@ogu.ac.jp](mailto:hkumei@ogu.ac.jp)